

肺炎球菌感染症予防接種説明書

成人用肺炎球菌予防接種の効果

肺炎は、日本人の死因の第3位であり、死亡者の95%以上が、65歳以上の方です。肺炎で1番多い病原菌は肺炎球菌です。肺炎球菌ワクチンを接種しておくことで、肺炎の予防や肺炎にかかっても軽い症状ですむ効果が期待できます。

予防接種を受けるにあたっての注意点

- (1) 本説明書をよく読んで、予防接種の必要性や副反応についてよく理解しましょう。
- (2) 過去に成人用肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことのある方は、接種券はがきが届いている場合でも今回の予防接種の対象外となりますので、ご注意ください。
- (3) 予診票は接種する医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。接種を受ける方が責任を持って記入し、正しい情報を接種医に伝えてください。
- (4) 予防接種を受けた後は、接種部位を清潔に保ち、当日は過激な運動は避けましょう。接種当日の入浴は差し支えありません。ただし注射したところをこすらないでください。
- (5) 接種後に発熱したり、接種した部位が腫れたり、赤くなったりすることがありますが、一般にその症状は軽く、通常、数日中に消失します。
- (6) 接種後は自らの健康管理に注意し、もし、高熱や体調の変化、その他局所の異常反応に気づいた場合は、ただちに医師の診療を受けてください。
- (7) 接種後は各自で予防接種済証を大切に保管していただくようお願いいたします。

予防接種を受けることができない人

- 過去に成人用肺炎球菌ワクチンを接種したことがある人
- 明らかに発熱のある人
- 放射線、免疫抑制剤等で治療中の方
- 重篤な急性疾患にかかっている人
- ワクチンに含まれる成分によって、アレルギー反応を起こしたことがある人
- その他、医師が予防接種を受けることが不適当な状態と判断した人

お問い合わせ先： 愛荘町健康推進課 TEL 0749-42-4887